

## 目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（8月29日～9月4日掲載分）
  - ・分野別情報
  - ・報道発表
  - ・お知らせ
  - ・各種情報
  - ・各種手続き
- 2 現場レポート
  - ・小学校の先生を集め「海運・海事産業」勉強会  
～社会科研究会の先生による博多港見学会を開催～
  - ・生き抜くために！ ～サバイバルトレーニング～
  - ・【連載】UMIアカデミーレポート（ ）  
～星と航海術、マリナー職場体験、キッズふね検、海と安全～
- 3 お知らせ
  - ・全ての貸切バス事業者が運輸安全マネジメント実施義務付け対象事業者になります
- 4 イベント情報

### 1 九州運輸局ホームページアップ情報 （8月29日～9月4日掲載分）

#### ----- 分野別情報 -----

##### 《自動車》

自動車の整備（整備主任者（検査員）法令研修資料 更新）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya\\_g/file02.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_g/file02.htm)

##### 《バス・タクシー・トラック》

タクシーの申請・処分状況（8月分掲載）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji\\_bu\\_ka/taxi/taxi\\_syobun-2508.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_syobun-2508.pdf)

#### ----- 報道発表 -----

第2回「福岡空港国際線旅客に関する協議会」を開催します！

～訪日外国人旅行者の増加に対応した交通アクセス等の受入環境改善に向けて～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0829-kotuu.pdf>

クルーズ航路の新規開拓事業第5弾を実施します！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0830-kokusai.pdf>

9月は「船員労働安全衛生月間」です

～船員災害の防止のために多彩な取組みを行います～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0830-seninrodo.pdf>

タイ王国観光スポーツ省副次官一行が研修のため九州を訪問します！

～福岡、大分にて研修を実施～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0902-kokusai.pdf>

参観日に、盲導犬とバスがやってくる!!

～バリアフリー教室 in 福岡市立千早小学校～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0903-syohi.pdf>

博多港等で外国人 PSC 検査官の船上実習を実施します

～PSC の国際的調和を目指して～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0904-gaikoku.pdf>

----- お知らせ -----

平成 25 年 10 月 1 日から、運輸安全マネジメントに係る安全管理規程の届出等の義務付け対象が拡大されます！

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2013-0829-tabi1.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-0829-tabi1.htm)

9 月と 10 月は「自動車点検整備推進運動強化月間」です

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2013-0830-seibi.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-0830-seibi.htm)

平成 25 年度マイカー点検教室等の開催予定について

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2013-0830-seibi2.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-0830-seibi2.htm)

平成 25 年度第 1 回自動車検査員教習修了者について（公示）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2013-0903-1025.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

3 . 企画競争実施予定情報（8 月 30 日公表分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kouji\\_ukeoi/20130830.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kouji_ukeoi/20130830.pdf)

5 . 企画競争実施公示（9 月 2 日公示分まで）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU\\_KOUJI](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI)

9 . 企画競争結果の公表（8 月 26 日公表分まで）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/250829.pdf>

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連（自動車保有車両数 7 月分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j\\_touroku/syaryousuu25-07.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu25-07.pdf)

自動車登録・整備関連（新規登録自動車数 7 月分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j\\_touroku/shinkitouroku2507.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2507.pdf)

自動車登録・整備関連（燃料別等自動車保有台数 7 月分追加）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j\\_touroku/nenryoubetsu2507.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2507.pdf)

----- 各種手続き -----

《海技試験制度・合格発表》

海技免状等の国家試験（口述試験の日割（10 月分更新）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file13/hiwari\\_2510\\_2.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file13/hiwari_2510_2.pdf)

## 2 現場レポート

小学校の先生を集め「海運・海事産業」勉強会

～社会科研究会の先生による博多港見学会を開催～

8 月 20 日、福岡県糟屋地区の小学校社会科研究会の先生方 28 名を対象に、博多港の海事関係施設見学を主とした勉強会を開催しました。

この勉強会は、平成 21 年度から（一社）日本船主協会と九州地区船員対策連絡

協議会の主催により、小学校の先生方に社会科の授業において「海運・海事産業」を紹介し、子供たちに海に係わる職場への関心を高めてもらうことを目的に「海事産業次世代人材育成推進事業」として実施しているもので、九州運輸局も出前講座などを実施して協力しています。

見学会は、午前中バスで博多港周辺を移動しながら、市民ボランティアの「博多港ポートガイド」から博多港内の各埠頭の名称や役割等について説明して頂き、24時間稼働の最新鋭のコンテナターミナルを備えた香椎パークポートのコンテナターミナルで、コンテナの種類や稼働中のガントリークレーンなど荷役施設を見学。

その後、ニチレイロジスティクス九州においてマイナス20度の冷蔵倉庫施設を見学をしました。

マイナス20度の世界を初めて体験する先生方は、防寒着を通して感じる冷たさに驚きと興奮を感じつつ、体を震わせながら担当者の説明にじっと聞き入っていました。

午後は、日本船主協会から「外航海運の役割」、アジアパシフィックマリン(株)から「内航船の実情等」と題する出前講座を受講しました。

最後に、ベイサイドプレイスから福岡市の所有船「きんいん3」に乗船し、ポートガイドの流暢な説明を受けながら、香椎パークポート、アイランドシティ等の港湾施設を海上から見学して、勉強会は終了しました。

参加者からは、「今まで見たことがない施設を見ることができ、海事産業の役割や博多港の重要性、また物流について学ぶ事ができ、大変参考になりました。」などの感想をいただきました。

九州運輸局では、今後も見学会やイベント等あらゆる機会を通じ、海運・海事産業に係わる次世代の人材育成に努めて参ります。

この勉強会の模様は、次のURLからご覧いただけます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_229\\_1.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_229_1.pdf)

#### 【海事振興部貨物課】

-----  
生き抜くために！ ～サバイバルトレーニング～

8月21日大分で、九州運輸局が後援する、船員災害防止協会・大分県船員労働安全衛生協議会主催の生存対策講習会が開催されました。

この講習会は、船舶における消火・救命設備の使用方法及び、海難発生時における生存技術の知識向上を図り、船員の死亡災害を防止することを目的としたもので、地元の船員を中心に75名が参加しました。

まず、大分港湾合同庁舎において、大分運輸支局次長の挨拶のあと、船員災害防止協会の「生き抜くために」と題した講話がありました。

その後、乙津ふ頭岸壁に移動し、大分市東消防署の「消火器の取扱説明及び実技訓練」と同協会の「サバイバルトレーニング」が行われました。

船内火災でも初期消火は重要です。参加者10名が粉末消火器を使い、炎に向かって放射。やや離れた位置から徐々に火災場所に近づき、見事に消火できました。

サバイバルトレーニングでは、膨張式救命筏（いかだ）を海面に落とし、展張の様子を確認。救命胴衣を着けた2名が海中へ飛び込み、筏への乗り込み訓練を行いました。岸壁では、筏に搭載されているサバイバル用品全般の説明を受け、その中の信号紅炎（しんごうこうえん）については、実演を行って確認しました。

参加者は熱心に講習や実技に参加しており、非常時に生き抜く知識と知恵を学んだものと思います。また、今回の講習会に対して、「低体温対策の重要性を再認識した」等の感想もあり、非常に有意義な講習会となりました。

この講習会の模様は、次のURLからご覧いただけます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_229\\_2.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_229_2.pdf)

#### 【大分運輸支局】

-----  
【連載】UMIアカデミーレポート（ ）

～星と航海術、マリーナ職場体験、キッズふね検、海と安全～

今回も日記風に8月13日と8月27日の様子をご紹介します。

8月13日（火）天気：晴れ 最高気温35.7

場所：福岡市 西福岡マリーナ マリノア

授業内容：学習「星と航海術」、体験「マリーナ職場体験」

今日の授業内容は、学習「星と航海術」、体験「マリーナ職場体験」などでした。

「星と航海術」は宗像ユリックスのプラネタリウムの学芸員の方から、星図を使った星空の見方や指を使って緯度を知る方法などを教わりました。

そのあと、「西福岡マリーナ マリノア」のお仕事を体験しました。

「マリーナ職場体験」はハーバーハウスの中で、出港・帰港手続きや気象海象情報の提供など、安全なマリナライフをサポートするマリーナの仕事を紹介していただきました。

また、実際に保管している船を、海に下ろす作業と陸上にあげる作業を体験し、最後にその船をメンテナンスする様子を見学してこの日の授業は終了しました。

この日は、ペルセウス座流星群の活動が活発だと教えていただいたので、早速学んだことを生かしてくれたと思います。

8月27日（火）天気：晴れ 最高気温33.4

場所：福岡市 博多港、福岡空港

授業内容：学習「キッズふね検」、「海と安全」

猛暑も一休みのこの日、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会の方に、「船の文化検定『ふね検』」を小学生向けにアレンジしていただいた「キッズふね検」で勉強し、そのあとテストを受けました。

記者も挑戦しましたが、小学生向けの問題だから簡単と思いきや、意外に知らない問題もあり、ちょっと苦戦しました。合格者には10月の終了式の際に「認定証」が渡されるそうです。

昼食を挟んで福岡空港に移動。第七管区海上保安本部の福岡航空基地を見学しました。ここでは、海の安全を守る海上保安庁の職員の方に、基地の仕事の内容と実際に使っている航空機、ヘリコプターや人命救助時に使用する機材を見せていただき、子供たちは興味津々でした。

また、特別に人命救助のデモンストレーションを見せていただき、職員の皆さんに海の安全を守ってもらっていると感じました。マリンレジャーでは、迷惑をかけないように日頃から安全運航、点検を心がけたいと思います。

これで、夏休み期間中の「UMIアカデミー」も終了。いよいよ終盤です。今後は、「ヨット体験」、「海と食材」の実習と続いて、10月12日の終了式を迎えることになります。

その話はまたの機会に紹介します。

「ふね検」に興味のある方は、11月17日(日)に開催される試験を受験できるそうです。試してみたいですか？

アカデミーの様子は、次のURLからご覧いただけます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_229\\_3.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_229_3.pdf)

【海事振興部 船舶産業課】

### 3 お知らせ

全ての貸切バス事業者が運輸安全マネジメント実施義務付け対象事業者になります。

平成24年4月29日に発生した関越道高速ツアーバス事故を受け、平成25年10月1日より全ての貸切バス事業者(九州管内約450者)に対して、運輸安全マネジメントに係る安全管理規程の届出等の義務付け対象が拡大されます。

運輸安全マネジメント制度は、運輸事業者について、経営トップから現場まで一丸となった安全管理体制の構築、社内の安全意識の浸透、安全最優先の風土の定着を図ること等を目的としております。

対象事業者になりますと「安全管理規程の作成・届出、安全統括管理者の選任・届出」が義務付けられることとなります。

また、今後、運輸安全マネジメント評価指定民間団体等による安全管理の実施方法や必要な体制等について、講習会による啓発・指導等が行われるとともに、九州運輸局では拡大された義務付け対象事業者に対しても「運輸安全マネジメント評価」を実施することとしています。

詳細については、次のURLに掲載しておりますのでご覧ください。

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2013-0829-tab1.htm](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-0829-tab1.htm)

#### 4 イベント情報

##### 八朔祭

日時：平成25年9月7日（土）～8日（日）

場所：熊本県上益城郡 山都町浜町商店街一帯

概要：1757年（宝暦7年）矢部郷一帯の不作を心配した細川藩の命令で始められたと言われている伝統的な祭りです。目玉は、各町内が趣向を凝らして作る巨大な造り物で、世相を風刺したものや願望など、洒落を交えて表現されています。通潤橋の放水も行われ、夜には花火大会も行われます。

##### 富士町古湯映画祭

日時：平成25年8月23日（金）～9月21日（土）

場所：佐賀県佐賀市富士町 古湯温泉

概要：1984年のスタート以来、映画ファンの間で定着している映画祭です。映画監督、俳優などをゲストに迎え、貴重な話が聞けるとあって全国から映画ファンが集まります。

//////// 編集部より //

富士山の世界遺産登録、誠におめでとうございます。

日本人の心の山です。富士は日本一の山～外国の方に恥ずかしくないよう、これから先、環境保全に多大な努力を払わなければならないと思います。

富士山の高さは3,776mで、見える範囲は220km以内とされていますが、実際には、220km圏外の山からでも見ることができます。それでも、一番遠くて和歌山県那智勝浦町の妙法山の323kmだそうです。

結局見えるのは、富士山周辺と関東地方、甲府盆地、東海地方の海沿いなどで、それ程広い範囲で見えるわけではないようです。

それはそうですよね。地球を直径10mの球とすると、富士山の高さは3ミリですから。

富士山をけなしているように見えるでしょうが、なに、九州から見えないのが残念で、ひがんでいるだけです。

今月から、自動車点検整備推進運動（9/1～10/30）、船員労働安全衛生月間（9/1～30）、外国船舶監督集中検査（9/1～11/30）など当局的な安全安心のための行事が目白押しです。9月10日にはバリアフリー教室も行われます。皆様のご協力をお願いします。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。  
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報  
等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿く  
ださい。

//

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから  
[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/top.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html)  
本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから  
[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou\\_mail.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html)  
九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）  
mail: [mm-kyushu@qst.mlit.go.jp](mailto:mm-kyushu@qst.mlit.go.jp)  
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192